

令和5年9月定例会 滑川市教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和5年9月25日(月) 午後2時00分～
- 2 開催場所 西館4階第4会議室
- 3 委員の定数 5名
- 4 委員の現在数 5名
- 5 出席委員等氏名 石原大三 山本なつみ 金谷潤子 道音博昭 上田良美
- 6 欠席委員等氏名
- 7 説明のため出席した者の職氏名

事務局長	上田博之
教育総務課長	椎名千里
生涯学習・スポーツ課長	丸山浩征
子ども課長	牧田優子
教育センター所長	前田利一
教育総務課課長補佐	大泉千沙都
教育総務課係長	荒田雄一郎

8 会議に付した事項

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長の報告

日程第3 報告事項

- ・市議会9月定例会の質問事項等について
- ・感染症関連について
- ・全国学力学習状況調査公表について
- ・指定学校の変更、区域外就学について
- ・なめりかわ二十歳の式典について

日程第4 その他

- ・各課より
- ・10月の行事予定

9 会議の要旨

上田教育長 | それでは、ただいまから9月定例会を開会する。

上田教育長	日程第1 前回会議録の承認について、事前に会議録を送付しているが、これについてご意見、ご質疑等はないか。 (なし)
上田教育長	議事録の記載について異議がないので、前回会議録は承認されたものとする。
上田教育長	続いて、日程第2 教育長の報告をする。
上田教育長	(業務経過等について資料に基づき報告)
上田教育長	ただいまの教育長報告について、ご意見、ご質疑等はないか。 (なし)
上田教育長	それでは、日程第3、報告事項について説明願う。
上田教育長	【市議会9月定例会の質問事項等について】 事前に配布済みのため、説明を省き、質問を頂きたい。ご意見、ご質疑等はないか。
山本委員	通学区域審議会についての質問の趣旨は、何かしてほしいということであったか。
椎名課長	質問の趣旨は、指定学校より通学距離が短い学校へ通いたいと希望される場合については、自由に変更させたらどうかということであったと思っている。今回は審議会です時間をかけて協議し、基本は変えないながらも保護者の意向・地域の意向を踏まえた対応とした旨を答弁で伝えたところである。
山本委員	審議会の意見を大事にすべきであると思ったので発言した。
石原委員	市議会議員というのは選挙で選ばれた市民代表。教育委員も市民代表。今回の審議会の意見は教育委員会で承認を得ているものだと市議会に丁寧に説明

し、市議会に理解を求めることが大切である。教育委員会は常に中立・公正に立ち、滑川市の子どもたちのことを考えている。そして私は、教育委員会は首長から独立した組織であり、それは子どもを守る牙城であると思っている。

道音委員

教員の働き方改革について、タイムカードを導入する前はどのように管理していたのか。タイムカードを導入したことによって何が改善されたのか。導入して管理するのは同じ職場の管理職なのか。タイムカードの不正もあり、導入だけでは労働時間の短縮は難しい。タイムカード以上のことは何か考えているか。

椎名課長

タイムカード導入以前については、エクセルで自分の出退勤時間を記録し、自己管理していた。タイムカード導入によって、出退勤の時間の確実な把握ができるようになった。毎日の累計も出るので、自分でもチェックできるようになった。毎月タイムカードを学校の管理職がまとめて、教育委員会に提出している。教育委員会でまとめたものをまた学校に返している。タイムカードだけでは働き方改革がなかなか進まないということについて、例えば、部活動指導員など地域移行により部活動の時間を減らす、行事の精選、振替の徹底、ICT活用による業務時間の短縮、夏休みの学校閉庁日を含めた10日間の連休取得によるリフレッシュなど。また、保護者対応にも時間がかかるので、緊急時以外は電話を控えるよう伝えているが、さらに、何時以降は電話をかけないで、とすることも検討している。ただ、ご指摘のとおり労働時間の短縮がなかなか進まないところも歯がゆいところである。

道音委員

保護者の立場としては、先生たちが暗い顔や疲れた顔をしていると、子どもたちにも伝染する。あの先生は怒っているな、喋りにくいな、という環境ではなく、何でも相談しやすい環境を作っていかないと、いじめもなくならないと思う。先ほど話のあった10日間の連休の取得率は高いのか。

椎名課長

学校閉庁日の5日間は学校を完全に閉めて学校に出てこないようにしている。前後の祝日土日もあわせて10日間取れるようにしており、取得率は集計していないが、リフレッシュできたという声は聞こえている。

道音委員	制度があるのであれば活用できるように、活用できていないのなら、活用できるようにどうするかというのを考えてほしい。
山本委員	小中学校の熱中症対策について、学校での対応の格差や問い合わせはあったか。
椎名課長	今年は毎日のように熱中症アラートが発令され、プール開放も中止している学校が多くあった。学校で率先して熱中症対策を進めていたので、教育委員会としては、子どもの安全を最優先にすることを徹底してほしいとお願いしていた。
山本委員	夏休み中なので、保護者にも自分の子どもの健康管理に責任を持ってもらうようにした方がよい。学校だけの責任ではなく、暑かったら部活はやめるなど保護者にも判断・理解をしてもらうようにすべきである。
道音委員	<p>通学路で青信号の時間が短いところがあるという保護者の意見がある。機会があれば警察などに意見を伝えてほしい。</p> <p>また、地下道の非常ベルが設置されていても、何かあったときに鳴らないと意味がないので、ボタンを押して鳴るかどうかも確認しておいてほしい。</p> <p>なめりかわ二十歳の式典について、開催時期の見直しは具体的に検討されているか。</p>
丸山課長	令和6年度まではこれまでどおり1月開催。変えるとすれば、令和7年度からを検討している。例えば5月など、雪の時期を外した方がよいのではないかと内部で調整中である。ある程度の方向性が見えてきたら、教育委員会で報告したい。
道音委員	時期が変わるのであれば、該当する子には早めに周知してほしいし、時期の変更を検討中であるということも周知していった方がよい。
丸山課長	年内には今後の開催時期について教育委員会に報告したい。
金谷委員	<p>市職員の労働時間短縮の取り組みについてはどのような状況か。</p> <p>保育士の人材確保については危機的状況であり、現状把握や対策はどうか。</p>

保育所等のバスの安全装置の設置は進んでいるが、子どもたちの安全教育は進んでいるか。

上田局長 市職員についても、教職員同様、時間外勤務の月45時間の上限を守るようにそれぞれ工夫しているところだが、新たな業務などで、その都度各部署で対応せざるを得ないところがある。毎週水曜日のノー残業デー、DX化や業務量の見直しに全庁的に取り組んでいる。

牧田課長 保育士の現状把握は、書面でしか確認できておらず、保育園を回って実際の状況を聞いていきたい。保育士不足はどの市町村も喫緊の問題としており、県の会議でも、保育士確保対策について検討されている。保育士の市町村間の取り合いではなく、若い人に興味関心を持ってもらい、保育士の全体数が増えるような取り組みを考えていく必要がある。
子どもの安全教育については、把握していないが、今後確認していきたい。

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

椎名課長 **【 感染症関連について 】**
牧田課長

上田教育長 ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はないか。

金谷委員 全国的にインフルエンザが急増していると聞いており、地域でも大人の方が感染しておられ、子どもたちへ改めて基本的な感染対策指導をしてほしい。

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

前田所長 **【 全国学力学習状況調査公表について 】**

上田教育長 ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はないか。

石原委員 読解力とはどういう力なのか。

前田所長 文章に書かれたものを読み解くだけでなく、表やグラフなどから読み取れるものも含めて読解力と考えている。

石原委員 読解力は、主として本を読むことによって培われる。それは読むことがインプットで、書いたり話したりすることがアウトプットということである。新聞、スマホの文字、もちろん教科書もあるが、それ以外に、自然観察も読解力になる。植物を見て観察することも読解力になり、それは滑川市の自然の中でしかできないことが多い。新聞を購読していない家庭や、本が置いていない家庭もある。そういう子どもには、学校での図書館などが情報のインプットの宝庫となる。いかに学校でのインプットの機会を増やしていくかである。それが読解力の育成につながると思う。

山本委員 読解力は、聞くこと・話すこと、そして活動して体得して初めて理解する、それが読解力だと思う。体験というものをきちんとしないと、文章上だけや、目・映像で見ただけではわかったことにはならない。自分で体得しないと読解力が身につかない。体験活動を通して、内言語が豊富になればなるほどよい。そのうちに表出能力が出てくる。

上田教育長 子どもたちに体験が不足していると言われている。実体験がないと文字で書いてあっても想像さえもつかない、ということにもなるかもしれない。

山本委員 フリースクールや不登校の子どもたちの教育内容はほとんどが自然体験。川遊びや山登り、調理や米作り、そういった自然体験の中で、少しずつ心も豊かになってコミュニケーション能力も増やしていくということをやっている。何が人間として大事かということを考えていかないといけない時代になってきている。

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

椎名課長 **【 指定学校の変更、区域外就学について 】**

ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はないか。

(なし)

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

丸山課長 **【 なめりかわ二十歳の式典について 】**

上田教育長 ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はないか。

(なし)

上田教育長 それでは、日程第4、その他について報告願う。

【 各課より 】

上田教育長 ただいまの報告について、何かご意見等があれば。

(なし)

上田教育長 最後に10月の行事予定について説明願う。

荒田係長 (10月行事予定について説明)

(次回の定例会の開催を10月24日 (火) 午後4時00分に決定)

以上で本日の日程は全て終了した。これで教育委員会9月定例会を閉会する。